

給 与 支 払 報 告
特 別 徴 収 に係る給与所得者異動届出書

															年 度		1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度										
袖ヶ浦 市長様 令和 年 月 日提出										〔 特別徴収 給与支払者 〕		所 在 地		〒										特別徴収義務者 指 定 番 号			
												フリガナ												宛 名 番 号			
										氏名又は名称												担 連 当 絡 者 先	所 属				
										個人番号 又は法人番号															一 個人番号の記載に当たっては、 左端を空欄とし右詰めで記載		氏 名
																		電 話		内線 ()							
給 与 所 得 者	フリガナ												(ア) 特別徴収税額 (年税額)		(イ) 徴収済額		(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)		異 動 日 年 月 日		異 動 の 事 由		異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法				
	氏 名																										
	生年月日		年 月 日																								
	個人番号																										
	受給者番号												円		月 から 月 まで 月 まで 月 まで		令和 年 月 日		1. 退 職 ・ 長 期 欠 勤 2. 転 職 ・ 不 定 期 解 散 3. 休 職 4. 死 亡 5. 支 払 少 額 6. 合 併 7. そ の 他 〔 事由・理由 〕		1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)						
	1月1日現在の住所																										
異動後の住所																											

1. 特別徴収継続の場合（給与所得者が新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。）															新しい勤務先へは、月割額 円を 月分（翌月10日納入期限分）から 徴収し、納入するよう連絡済です。															
新 し い 勤 務 先	特別徴収義務者 指 定 番 号		(新規) 法 人 番 号										担 当 者 連 絡 先		所 属												受 給 者 番 号			
	所 在 地		〒												氏 名															
	フリガナ														電 話		内線 ()										納入書の要否 (新規の場合のみ記載)		右から 番号を 記入	
	氏名又は名称																										1. 必要 2. 不要			

理 由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年 1 月 1 日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日		徴収予定額 (上記(ウ)と同額)		左記の一括徴収した税額は、 月分（翌月10日納入期限分）で 納入します。	
		月 日		円			

理 由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年 5 月 31 日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため 3. 死亡による退職であるため	※市町村記入欄	

【提出先】 〒299-0292 袖ヶ浦市坂戸市場 1 番地 1 袖ヶ浦市役所 財政部 課税課 市民税班

特別徴収義務者指定番号及び宛名番号は、特別徴収税額決定・変更通知書をご確認ください。

記載要領

- 1 給与支払報告に係る給与所得者異動届出書
この届出書は、市町村長に提出した給与支払報告書に記載された者のうち特別徴収税額がない者で、4月1日現在において給与の支払を受けなくなった者がある場合に4月15日までに関係市町村長に提出してください。
- 2 特別徴収に係る給与所得者異動届出書
この届出書は、給与の支払を受けている者で、特別徴収税額のある給与の支払を受けなくなった場合にその受けなくなった日の属する月の翌月の10日までに関係市町村長に提出してください。ただし、4月2日から5月31日までの間に給与の支払を受けなくなった者の市町村民税をその年度から新たに特別徴収の方法によって徴収すべき市町村長に対する届出書は、その市町村長から特別徴収税額の通知があった日の属する月の翌月の10日までに提出してください。
- 3 「給与支払者（特別徴収義務者）」欄中の「個人番号又は法人番号」欄には、給与支払者（特別徴収義務者）の個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。以下同じ。）又は法人番号（同条第15項に規定する法人番号をいう。）を記載してください。なお、個人番号を記載する場合には、左側を1文字空けて記載してください。
- 4 「給与支払者（特別徴収義務者）」欄中の「特別徴収義務者指定番号」欄には、届出書を提出する関係市町村長により指定された特別徴収義務者指定番号を記載してください。
- 5 「給与支払者（特別徴収義務者）」欄中の「宛名番号」欄には、この届出書に記載した給与所得者について、その特別徴収税額の通知書に記載された宛名番号を記載してください。
- 6 「給与所得者」欄中の「個人番号」欄には、給与所得者の個人番号を記載してください。
- 7 「給与所得者」欄中の「受給者番号」欄には、この届出書に記載した給与所得者について、その特別徴収税額の通知書に記載された受給者番号を記載してください。
- 8 「異動後の住所」欄には、異動後の住所を記載してください。異動後の住所が不明なときは、給与の支払を受けなくなった当時の住所を記載してください。
- 9 「異動後の未徴収税額の徴収方法」欄は、次の要領により記載してください。
 - (1) 給与の支払を受けなくなった者が、新しい勤務先において特別徴収の継続を希望する場合には、枠内に「1」と番号を記入するとともに、「1. 特別徴収継続の場合」欄に必要事項を記載してください。
 - (2) 退職後令和 年5月31日までに支払われる給与又は退職手当等から未徴収税額を一括徴収する場合には、枠内に「2」と番号を記入するとともに「2. 一括徴収の場合」欄に必要事項を記載してください。（注 令和 年1月1日から4月30日までの間に、退職等により給与の支払を受けなくなった場合には、本人から一括徴収の申出がなくとも必ず一括徴収しなければなりません。）
 - (3) (1)又は(2)に該当しない場合には、枠内に「3」と番号を記入するとともに、「3. 普通徴収の場合」欄に、その理由を同欄に掲げているものから選び、該当する番号を枠内に記入してください。（注 同欄に掲げている理由に該当しない場合は、新しい勤務先において特別徴収の継続の申出がある場合を除き、特別徴収義務者は、必ず一括徴収しなければなりません。）
- 10 「1. 特別徴収継続の場合」欄中の「特別徴収義務者指定番号」欄には、届出書を提出する関係市町村長により指定された特別徴収義務者指定番号を記載してください。これまでに同市町村長から指定されたことがない場合にあっては、「新規」を○で囲んでください。
- 11 「1. 特別徴収継続の場合」欄中の「納入書の要否」欄には、「特別徴収義務者指定番号」欄の「新規」を○で囲んだ場合にのみ記載してください。
- 12 「2. 一括徴収の場合」欄中の「徴収予定月日」欄には、一括徴収の対象となる給与又は退職手当等の支給月日を記載してください。
- 13 ※印の欄は、記載しないでください。

年 度	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
-----	--------	--------	--------

特別徴収義務者指定番号及

下記「1.特別徴収継続の場合（給与所得者が新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。）」欄も記入してください。

1. 特別徴収継続

2. 一括徴収

3. 普通徴収
(本人納付)

特別徴収税額決定・変更通知書をご確認ください

新勤務先で特別徴収を開始する月とその月割額を記入してください。

左記の

 納入し

※市町村記入欄

給与支払報告 特 別 徴 収 に係る給与所得者異動届出書（一括徴収記載例）																		年 度		１．現年度		２．新年度		３．両年度	
袖ヶ浦市長様 令和 ×年 9月 5日提出						〔 給与支払者 特別徴収義務者 〕		所 在 地		〒012-3456 〇〇県××市△△1-2-3										特別徴収義務者 指 定 番 号		1234567			
										フリガナ		カブシキガイシャ マルバツショウジ 株式会社 〇×商事										宛 名 番 号		1234	
								氏名又は名称														担 連 当 絡 者 先		所 属	
										個人番号 又は法人番号		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												氏 名	
		←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載										電 話		000-000-0000内線（ 123 ）											

特別徴収義務者指定番号及

は、特別徴収税額決定・変更通知書をご送付

い。い。

※市町村記入欄

給与支払報告
特別徴収に係る給与所得者異動届出書（普通徴収記載例）

年度

1．現年度 2．新年度 3．両年度

袖ヶ浦市長様

令和×年9月5日提出

〔
給与支払者
〕
特別徴収義務者

所在地
〒012-3456
〇〇県××市△△1-2-3
フリガナカブシキガイシャ マルバツショウジ
氏名又は名称株式会社 〇×商事
個人番号又は法人番号111111111111111111
←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載

特別徴収義務者指定番号1234567
宛名番号1234
担連当絡者先所属人事課 人事部
氏名特徴 花子
電話000-000-0000内線（123）

給与所得者

フリガナソデガウラ タロウ
氏名袖ヶ浦 太郎
生年月日昭和50年1月1日
個人番号2222222222222222
受給者番号123456
1月1日現在の住所袖ヶ浦市△△3-2-1
異動後の住所横浜市〇〇1-3-6

(ア) 特別徴収税額(年税額)
140,000円

(イ) 徴収済額
35,600円

(ウ) 未徴収税額(ア)－(イ)
104,400円

異動年月日令和×年8月31日

下記「3．普通徴収の場合（1及び2に当てはまらない場合に記入してください。）」欄も記入してください。

1 退職・転職・長期欠付・死亡・定額不払・合算・その他事由・理由
2 一括徴収
3 普通徴収（本人納付）

特別徴収義務者指定番号及び定

特別徴収税額決定・変更通知書をご確認ください。

1. 特別徴収継続の場合（給与所得者が新しい勤務先で特別徴収継続する場合に記入してください。）										新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を	
新しい勤務先	特別徴収義務者 指 定 番 号		8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分から普通徴収に変更する場合。 (ア) 特別徴収税額（年税額） 140,000円（6月から翌年5月分） (イ) 徴収税額 35,600円（6月から8月分） (ウ) 未徴収税額 104,400円（9月から翌年5月分）			月分（翌月10日納入期限分）から					
	所 在 地	〒				徴収し、納入するよう連絡済です。					
	フリガナ					受給者番号					
	氏名又は名称					納入書の要否 (新規の場合のみ記載)			右から 番号を 1. 必要 2. 不要 記入		

2. 一括徴収の場合（未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。）				左記の一括徴収した税額は、 月分（翌月10日納入期限分）で 納入します。
理 由	 右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため	徴収予定月日	
		2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	月 日	円

3. 普通徴収の場合（1及び2に当てはまらない場合に記入してください。）		※市町村記入欄
理由	1 右から番号を記入 1. 異動が令和×年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和×年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため 3. 死亡による退職であるため	

【提出先】 〒299-0292 袖ヶ浦市坂戸市場1番地1 袖ヶ浦市役所 財政部 課税課 市民税班